平成２７年１２月１４日

委　員　各位

（独）日本学術振興会
情報科学用有機材料 142 委員会
委員長　　小出　直之
Ｃ部会主査　安達　千波矢

情報科学用有機材料第１４２委員会
「有機光エレクトロニクス部会　第６８回研究会」開催通知

－　有機 EL の基礎研究から実用化最前線まで　－

有機 EL は、現在、実用面では白色照明の量産化や iPhone 8 への搭載などが進みつつあるとともに、基礎研究面では TADF 材料などの新しい展開が進みつつあります。今回の研究会では、解析面を中心とした有機 EL の基礎研究に加え、実用化の最前線をトピックスとし、第一線の研究者の方々をお招きしました。皆様ふるってご参加くださいますよう、御案内申し上げます。

１．日 時： 平成 28 年 1 月 25 日（月） 13：30－17：05

２．場 所： 京都大学宇治キャンパス共同研究棟大セミナー室
（〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄電話：0774-38-3150）
（ＪＲ奈良線「黄檗」駅または京阪宇治線「黄檗」駅下車、徒歩 7~10 分）

３．研究会プログラム：（敬称略）

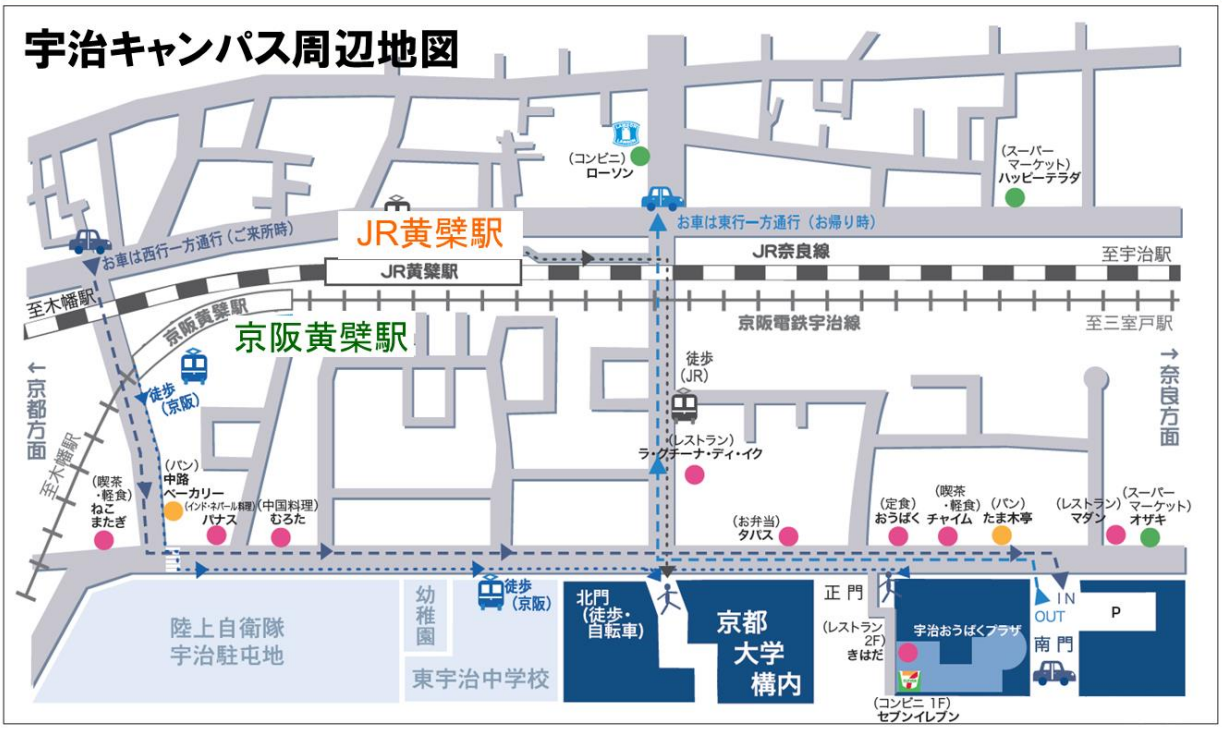
1)「有機発光ダイオード材料および素子中の電荷状態の電子スピン共鳴分光による研究」 (13:30-14:20)
筑波大学 数理物質系　丸本一弘

2) 「フレキシブル有機デバイスのためのバリア性評価技術開発」 (14:20-15:10)
次世代化学材料評価技術研究組合（CEREBA）　鈴木　晃

(休　　憩)

3)「有機エレクトロニクスデバイスのトラブル解析」 (15:25-16:15)
株式会社東レリサーチセンター 表面科学研究部　宮本隆志

4)「青色りん光材料の開発／高効率・高耐久性の両立に向けて」 (16:15-17:05)
コニカミノルタ株式会社　ＡＬ事業本部　有機材料研究所　伊藤寛人

（追記）：　準備の都合がありますので、出席のご都合を同封の回答用紙で１月１２日（火）までにお知らせ下さい。

JR黄檗駅または京阪黄檗駅より徒歩7~10分